

しょうらいのゆめ



ぼくは将来、俳優になりたいです。小さい頃からテレビで見ていた「仮面ライダー」は、ぼくのあこがれのヒーローです。悪者をやっつけるために、仮面ライダーに変身する主人公がとてもカッコいいなと思いました。見たときに、ぼくも同じように戦いたいと思うようになりました。

俳優になつたら、仮面ライダーの役のように、見ている子ども達によるこんでもらえるようになりたいです。

将来の夢

future dream



内野山小学校 5年
荒井 陽くん
ひなた

ばいばいお母さん

短歌

母の肩抱きてむせびし生と死を分けし一日寒き風吹く
【評】「生と死を分けし」と人間の真理をまともに述べた正攻法が活かされている。

「寒き風」は季節感ばかりでなく、母を看取ったこの古い屋敷の様子を偲ばせる。温かい環境の病院などではなく今居るこの座敷であるという実感が出ている。

空豆になりたる心地して眠る毛布をくるり纏うゆうべに
さやかなる棕櫚の葉擦れを見上げれば初日の光に殊にまばゆし
ピチピチと跳ねる雑魚らを鍋に入れ煮るも残酷お節の一品
木枯しに吹かれて揺れる竹林に止まれぬ雀ら日暮れをさわぐ
ひなびたる温泉宿の湯けむりがわが心身をぬくとくつつむ
切り口の白き長芋おろしつとふと気にとめぬ片割れいづこに
今年こそめくつてみせる最後まで我が作りし日めくり暦
ここ狭しシャコバサボテン囁いて鉢いっぱい土間に咲きおり
ふるさとの母の雑煮の味忘れ思ひ出すのは雪景色のみ

俳句

家族みな明るき顔や年迎ふ

【評】年の始は、故郷を遠く離れて暮らす家族も揃って集まり新年を祝います。年酒を酌み、正月料理を囲む団欒は昔も今も変わりません。

賀状読む昔の華が甦へる
息あがるぶつかり稽古返る
鎌を持つ翁がひとり節の忌
狍犬の吉き目と合へり年始
しみじみと七草粥を味わひぬ
おだやかな一日の暮れ白障子
富士五湖の七福神を巡りけり
日当りていつまで赤し萬年青の実
日溜りの人目先取る冬至梅
初暦画鋏の穴もゆるみけり
着膨れて達磨のごとくなりにけり

借宿	岩井	岩井	矢野	山掛	沓掛	長谷	長須	山作	矢野	田作	辺田
木村歌子	中川達男	林きよ子	米島欣司	中山みね	木村民子	滝本和子	平田とみ	飯村卓也	茂呂忠男	押川まつえ	

林 秀峰 選
長 須 吉沢とみ江

馬 立 今井 清 選
古矢 美世

短歌・俳句の作品を募集します！

皆さんからの短歌や俳句を広く募集します。投稿されるかたは、住所・氏名・年齢・電話番号を記入し、毎月20日までに届くように各選者宛にお送りください。

選者 短歌 今井 清 〒306-0604 幸田新田435 ☎0297(35)2864
俳句 林 秀峰 〒306-0631 岩井4633-1 ☎0297(35)1230